



木更津高専だより

2023
95号
September



入学式

Contents

校長挨拶	1
新任副校長挨拶、転入職員紹介	2
新任教員紹介、内地研究終了報告	3～4
定年退職教職員挨拶	5
学校行事(新入生歓迎会、新入生研修、STG講習会、専攻科スポーツデー)	6～7
高専体育大会結果報告(地区大会・全国大会)	8～9
新入留学生紹介、スクールソーシャルワーカー紹介	10
お知らせ	11

私の高専生時代、 高専生活で大事にしたいこと

校長 山崎 誠



もう50年以上前になります。私は新潟県の長岡高専・電気工学科に10期生として入学しました。私の実家は隣の市にありましたが、当時は交通も不便で、豪雪地帯でもあり、寮に入りました。そう、私は寮生も経験した高専卒業生です。

当時は、公害問題や沖縄返還等の社会問題が注目された時代であり、高専にも学生運動の影響がありました。中学を卒業したばかりの新入生が、立て看板やデモ隊を見るわけですので、大変驚いたことを覚えています。ただ、この刺激的な学内の雰囲気は1年ほどで収まり、落ち着いた雰囲気で学校生活を送りました。激動の時代ではありましたが、高度経済成長が続き、その後の大学・大学院と続く私の学生時代は、日本企業の活躍が世界で注目される時代でもありました。

新入生には刺激が強すぎる長岡高専でしたが、学内における文化的活動の水準は高かったと思います。授業は大変でしたが、部活動は陸上競技部に所属し、長距離の種目に打ち込みました。また、高学年では学生会の役員も経験しました。

本格的に電気の基礎を学びたい、理論を学びたいと思い、私は高専卒業後、大学、大学院の道を選びました。勉強することや教育にも興味があり、母校長岡高専の教員として社会人の一步を踏み出しました。教員になっても、勉強は続きますし、研究に絶えず取り組んでいくことは変わりありません。

高専卒業生はなんとなくわかる、という話を聞きます。出身高専が違っていても、話しているとなんとかわかるようです。多感な時期を高校・大学という経路とは違う経験をしたため、高専卒業生には独特の雰囲気があるということかもしれません。これは自分の特色、特徴だと思っても良いでしょう。高校と比較した場合、授業は少し大変かもしれませんが、学校生活の制約が少ない、大学入試も無いので通常の受験勉強もしなくてよい、というのも高専教育の特徴だと思います。学校の環境を上手く活用するのが高専生活を自分なりに楽しむ秘訣だと思います。

私の学生時代とは違い、今は、海外派遣研修、インターンシップ、コンテストへの参加、専攻科における研究成果の学会発表、授業以外にも多くの学ぶ機会、挑戦する機会があります。また、学内でも多種多様な取り組みも可能です。色々なことに挑戦できる自由な環境こそ、高専の優れた点だと私は思います。先ず一步踏み出すこと、先ず取り組んでみることを、高専で学ぶ皆さんにはこのことを大事にしてもらいたいと思います。

学ぶことは楽しい!

新しいことに挑戦するのは楽しい!

新任副校長挨拶

広報・企画担当副校長 福地 健一(基礎学系 教授)

令和5年度に新設された広報・企画担当副校長に着任いたしました基礎学系の福地健一です。本校の運営体制強化の一環として、入試委員会を廃止し、広報・企画委員会において、「学校広報」及び「入試広報」を戦略的に実施していくことになりました。

本校には研究面や地域貢献、国際交流など、顕著な実績がございます。しかし何よりお伝えしたいことは、この学び舎で健やかに頼もしく成長した多くの学生達が、社会で大いに活躍し高く評価されていることです。それは、教職員が一丸となって真剣に教育に取り組んできた長年の成果に他なりません。本校の情熱と成果を広く社会に発信することが私の使命です。

一方、数値で表すことが難しい教育の成果をどうPRするか、なかなか難しいところです。加えて、今日の社会情勢は大きく変化しています。少子化、COVID-19の蔓延、AIの席卷…こうした急激な時代の流れにあって、WebやSNS、動画の積極的な活用など、広報の手段もダイナミックな変革を迫られているように思います。かつて教務主事補として入試広報に携わった私ですが、自らの意識改革から始める必要があります。予想される数々の困難に足がすくみますが、副校長補佐の嘉数祐子先生(基礎学系)、岡本峰基先生(電子制御工学科)をはじめ、皆様方のお力をお借りして尽力して参りたいと思います。ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



新入教員紹介

基礎学系 教授 菰田 智恵子

本年4月に、福岡県の久留米高専より人事交流で参りました菰田智恵子と申します。基礎学系で数学を担当しております。

皆さんと同じ年代のころ、生命・宇宙の始まりは何か、我々はどこからきてどこに行くのかというありがちな問いを、ご多分に漏れず考えていく中で、何のほずみか数学を専攻することになりました。「数学=計算」と連想する人が多いかもしれませんが、宇宙の神秘が数式で表されているような気がして、数式がきらきら輝いて見えました。子供の頃、上野の美術館が家から近かったこともあり足しげく通いましたが、絵の前に立ったときの煌めくばかりの美しさに心を奪われたのと似た感じかもしれません。木更津高専にきて、土日は絵を見ることが楽しみです。絵を見終わった後は、街が輝いて見えて、世界は美しいと感じます。木更津高専で、皆さんと共に学んでいきたいと思っています。



電子制御工学科 助教 薦 将哉

令和5年4月より電子制御工学科に助教として着任しました。これまでは新潟県長岡市にある長岡高専で2年間特命助教として勤務しておりました。私自身も学生時代は高専の学生であり、勉学、研究に励んでいる学生の姿を見ると当時のことを懐かしく思い出します。専門は光工学になります。光を利用して人々の日常生活に安心を、隙間の生活に幸せを届けることを通して人々の生活を、未来を豊かにしていけたらという想いで研究に励んでおります。そして、木更津高専への赴任をきっかけに、新たに音を利用した分野にも挑戦していくことを画策しております。

私自身、光芸術や音楽が好きで、その熱量が探究心の種になっています。学生の皆さんも熱量を注げる何かに出逢うことができるように、私の関わりがそのきっかけになればという想いで交流を深めていけたらと思っております。それは予期せずふらっと、突然目の前に現れます。そのときにそれに手が届くように、今できることに励んでいきましょう。今勉強していることがそのための準備になります。きっと、意味のないと感じている何かが意味のあるモノに変わります。その瞬間をこの場所で一緒に作りましょう。これからどうぞ宜しくお願いします。



情報工学科 助教 安井 希子

皆様、はじめまして。4月より情報工学科に着任した、安井希子(やすい のぞみこ)と申します。3月までは埼玉大学に、その前は松江高専に勤めていました。久しぶりに高専に戻ってきて、楽しく過ごしています。

専門分野は音響学で、特に音響心理学に基づいた人間の知覚・認知モデルの解明とその応用を行っています。音に関する技術と言うと、スマートフォンなどに搭載されている、音声認識をイメージする方が多いと思いますが、他にも多くの技術があります。例えば、聞きたい音以外の音を消すノイズキャンセリングや、文字から音声を生成する音声合成などがあります。他には、電子レンジなどの家電や機器を操作したときに鳴る音のデザインもあり、私はサウンドデザインに関する研究を最近行っています。これは、音を聞いた時に人間がどのようなイメージ・印象を感じるかについて調査してきた、音響心理学に基づいて行われています。身近な音は、このような研究成果に基づいてデザインされています。

身近なものに関連付けながら、いろんな技術を学生達が理解できるように努めていきたいと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします。



新任教員紹介

K-SEC 特命助教 岡崎 奈央子

今年度、サイバーセキュリティ人材育成事業(K-SEC)の特命教員として着任しました。昨年まで高知高専でK-SECに携わっておりました。

K-SECは、サイバーセキュリティ分野の社会ニーズに応える人材育成の必要性から、2016年度にスタートした事業で、カリキュラムマップ、到達目標の設定、教材作成、教員の育成、教育実践、外部連携、および全国高専への展開を行ってきました。2020年度からはSociety5.0により実現する未来技術をリードする高専発!「Society 5.0型未来技術人財」育成事業のひとつであるCOMPASS5.0(次世代基盤技術教育のカリキュラム化)の一分野となり、2022年度からは2拠点校への体制変更に伴い、木更津高専が高知高専とともに拠点校となりました。

サイバーセキュリティのスキルは、情報工学科はもちろん、他の学科の学生にとっても欠かすことのできないものとなっています。企業や官公庁からも必要とされるスキルのひとつです。授業だけでなく、K-SECが主催するスクールやセミナー、セキュリティコンテストなどのイベントを通して、学生のセキュリティへの関心が深まり、スキルアップに繋がることを願っています。どうぞよろしくお願いいたします。



内地研究終了報告

人文学系 准教授 福士 智哉

令和4年5月から令和5年2月までの10か月間、山形大学人文社会科学部にて、内地研究に従事しました。

「青森県津軽地方における音声音韻現象の通時・共時的変遷の記述および言語理論による説明」という研究テーマの下、青森県津軽地方に焦点を当て、定住民の約1世紀に渡る世代間での方言の保持と消失の傾向を調査し、各事象に観察される特徴を言語類型論の立場から考察するものでした。この研究には、現地でのフィールドワークが不可欠になりますが、当時はCOVID-19の影響が色濃く、実施までには至りませんでした。そのため、この地方の地政学的に観察される方言の特徴、世代毎の言語獲得時におけるメディアの影響力、さらに、そこから予測される方言の維持と消失の有標性の有無を考察し、将来的な現地調査に向けた予備研究としました。

また、「高専生に特化した英語指導実践の報告と指導効果の検証」を行う機会も設けました。言語学的アプローチの一つであるコーパスによるデータ分析手法を取り入れ、工学を専攻する学生等に特化した資格試験である技術英語能力検定の指導効果に対する評価や、英単語学習支援教材(e-learning教材)の利用時間と学習成績との相関、さらには、本科3年生に対するTOEIC学習の実験的導入について、それぞれ関連データを基に、その教育効果を検証しました。

最後に、今回の内地研究の機会を与えて頂いた木更津高専と現地にてお世話になった方々に、改めて感謝いたします。



人文学系 嘱託教授 荒木 英彦

私は大学卒業後、千葉県立高等学校、東京高専に勤務した後、平成16年に木更津高専に転勤してきました。そして令和3年に定年を迎え、令和5年3月には再雇用期間を終了し退職となりました。

現在は大学や専門学校の非常勤講師をしながら、水泳連盟や赤十字のボランティア活動に励むとともに、趣味のギターやウクレレを弾いたり教えたりしています。退職前よりもむしろ忙しいかもしれませんが、自分のやりたいことだけをしているので、ストレスフリーで、精神的にとっても自由だと感じています。まさに「第3の青春時代」という感じです。こうして今楽しく過ごせているのも木更津高専で多くの友人、恩師、学生、同僚に出会い、そして助けていただきながら学び、働いてきたおかげです。ありがとうございました。



環境都市工学科 嘱託教授 石川 雅朗

石川雅朗です。32年間、たいへん長い間お世話になりました。学生・教職員をはじめ、すべての皆様のご厚情に心より感謝申し上げます。

最近、我が国の技術力低下の報道を聞くと不安になります。新しい何かを創り出すためには、様々な分野にわたる学際的な知見と、高度な技術力、そして、流行に左右されないユニークな発想力を持つ人材が必要です。この国の技術力の回復・向上に、高専が果たす役割は大きいものと考え、期待しております。益々のご発展をお祈り申し上げます。

私のSNS(note)のURLを別記します。アクセスして頂ければ幸甚です。
それでは、また、何時か何処かで。

<https://note.com/d028201>



総務課 金巻 一彦

木更津高専には1985年から38年間お世話になり、この3月に定年を迎えることができました。

着任した1985年当時は、機械工学科、電気工学科(現電気電子工学科)、土木工学科(現環境都市工学科)に新たに電子制御工学科が新設され、4学科で学生数は700人程度でした。

その後に情報工学科、専攻科が新設され5学科、2専攻で学生数は1,100人となりました。

学生増に伴い第三研究棟や総合教育棟、女子寮、国際寮も建設され、学内は更に賑やかになりました。

その間、教職員の方々に助けられ、学生さんたちの笑顔が支えになったことに感謝します。

今後は再雇用職員として新たな気持ちで業務を行ってゆきます。



新入生歓迎会

環境都市工学科 2年 中西 乙詩

4月7日(金)に令和5年度新入生歓迎会を開催しました。

前半は吹奏楽部をはじめとした7つの部活動・同好会がパフォーマンスを披露しました。どれもクオリティーが高く、それぞれの楽しい雰囲気がよく伝わっていたと思います。後半はブースに分かれ、多くの部活動・同好会が一年生へ活動の魅力を説明しました。一年生は自由に各ブースを回り、開催場所の体育館では、雨模様の中でも明るい声がしました。

新入生歓迎会を通して、より多くの一年生が木更津高専の特色であるユニークで豊富な部活動・同好会に興味を持ってくれたのならば嬉しいです。



新入生研修

学生主事補 平井 隼人

4月15日(土)に新入生研修が本校学内にて行われました。この研修は「充実した学校生活の実現に向けて、クラス内における仲間作りのきっかけを作る」ことを目的とし、5学科とも体育館にて実施しました。午前中は「縄通し」「ポールで球運び」「ブルーシートリレー」等の気軽に楽しめるスポーツ種目を実施しました。これらの活動では、学生はグループを組み合わせながら協力して練習や競技を行い、クラス内の多くの学生と交流を行いました。午後はクラス学生が互いに一対一で自己紹介を行う交流活動を行いました。学生は自分の好きなものを書き込んだ「お気に入りマップ」を互いに交換しながら多くのクラス学生と対話し、お互いをより深く知るきっかけとなりました。

新入生は入学から10日ほどの期間で、高専生活にまだ慣れない中での研修でしたが、事後アンケートでは「クラス学生を知れて楽しかった」「趣味が合う友達が見つかって安心した」などの意見が多く、この研修の実施意義を感じました。この研修を一つのきっかけとして、新入生の皆さんがこれから楽しく充実した高専生活を過ごされることを願っています。



STG講習会

5月21日(日)、自動二輪での通学を許可された学生を対象に、交通安全指導の一環で、自動二輪の走行技術向上を目的としたSTG講習会を木更津自動車学校において実施しました。

講習開始前に、参加学生19名に対し、指導員の方々から二輪車事故が起こりやすい死角特性について実演を交えて説明がされ、すり抜けの危険性やトラブルに巻き込まれる可能性についても実演があり、緊張感を感じられる内容となりました。

その後、学科と実技の2班に分かれ、学科では事故件数や事故防止方法及び2段階右折について講義を受け、その後確認のためのテストを行いました。実技では、校内コースに慣れるための慣熟走行から始まり、更に2班に分かれて課題走行が実施され、課題走行ではスラローム・一本橋の走行と急制動・回避の2コースを走行し、安全意識を一層高める講習会となりました。

本校は、今後も本講習会をより一層充実させることで、学生の車両通学マナーの向上に努めていきます。
ご協力いただいた木更津自動車学校の皆様に深く感謝申し上げます。



専攻科スポーツデー

副専攻科長 大野 貴信

5月30日(火)に専攻科スポーツデーを開催しました。当初は5月23日(火)の開催予定でしたが天候不良のため翌週へ延期。30日もグラウンドコンディションが整わず本科の体育祭が中止となり、スポーツデーの開催も危ぶまれましたが専攻科長の英断によって無事に開催となりました。当日は、本科での出身学科別に5つのチームに分かれてドッジボールとバスケットボールを総当たり形式で予選を行い、その後、上位2チームによる優勝決定戦を実施しました。

どの試合も白熱した接戦が繰り広げられ、ドッジボールでは優勝が電気電子工学科、2位は環境都市工学科、3位は機械工学科となりました。バスケットボールでは優勝が環境都市工学科、2位は電気電子工学科、3位は電子制御工学科となりました。

専攻科では体育の授業がなく部活動に参加している学生も少ないため、試合数の多さから体力的に厳しい様子もありましたが、大きな怪我もなく各チームで協力しあう姿が見られました。また輝く汗と多くの笑顔も見られ、日頃の運動不足の解消やリフレッシュ、学生間の交流に大きく寄与する充実したスポーツデーとなりました。



令和5年度 高等専門学校体育大会の結果

関東信越地区高等専門学校体育大会(開催期間:令和5年6月24日～7月16日)

競技	種目	結果	選手氏名			
陸上	男子総合	2位				
	男子100m	1位	羽生虎太郎(D4)			
		4位	高木 聡(C4)			
	男子200m	1位	羽生虎太郎(D4)			
	男子400m	4位	福田 晴仁(C2)			
	男子110mハードル	3位	稲田 晴基(M4)			
	男子4×100mリレー	3位	稲田 晴基(M4)	福田 晴仁(C2)		
			秋井 一希(D4)	羽生虎太郎(D4)		
	男子4×400mリレー	3位	秋井 一希(D4)	福田 晴仁(C2)		
			高木 聡(C4)	稲田 晴基(M4)		
	男子走幅跳	3位	青柳虎汰朗(D1)			
		4位	堀切 大地(C2)			
	男子やり投	2位	加治 直樹(D4)			
	男子砲丸投	4位	田中 勇翔(E2)			
	男子円盤投	3位	田中 勇翔(E2)			
	女子総合	2位				
	女子100m	3位	清水 咲希(D2)			
	女子200m	2位	清水 咲希(D2)			
	女子3000m	2位	佐久間萩織(C2)			
	女子100mハードル	3位	佐藤 凜(E5)			
	女子4×100mリレー	3位	渡来 桃(E2)	佐藤 凜(E5)		
			清水 咲希(D2)	稲毛 遥(M2)		
	女子走幅跳	1位	佐藤 凜(E5)			
	女子走高跳	1位	佐藤 凜(E5)			
	女子砲丸投	2位	渡来 桃(E3)			
	女子円盤投	3位	渡来 桃(E3)			
	女子やり投	2位	佐久間つく紫(C5)			
水泳	男子 100m自由形	2位	三上 大河(E4)			
	男子 400m自由形	1位	中山 大夢(E5)			
	男子 100mバタフライ	3位	堀江 空希(D4)			
	男子 200m個人メドレー	1位	三上 大河(E4)			
		2位	堀江 空希(D4)			
	男子 4×100mメドレーリレー	2位	三上 大河(E4)	中山 大夢(E5)		
			堀江 空希(D4)	平林 真翔(J1)		
	女子 50m自由形	2位	長谷川 秋(E4)			
バレーボール	男子	3位				
	女子	1位	特別表彰			
テニス	女子シングルス	3位	吉野 雅(E2)			
ソフトテニス	男子ダブルス	1位	野口 寛太(E5)	中村 拓斗(D5)		
	男子ダブルス	3位	野口 舜太(E4)	佐倉 侑弥(D4)		
卓球	男子ダブルス	3位	中川 晟就(D3)	星野 翔(E3)		
	女子シングルス	1位	武井 心(C4)			
バドミントン	男子シングルス	3位	中村 光希(M4)	戸田大地郎ズッディ(J3)		
柔道	個人男女	3位	神保 天馬(D2)			
		2位	中 日里(C3)			
剣道	男子団体	3位				
	男子個人	1位	塚越 陽翔(M3)			

※地区大会は、個人の結果は3位まで、または全国大会出場選手のみ掲載。団体の結果は、全国大会出場のみ掲載。

第58回 全国高専体育大会で活躍した学生たち

全国高等専門学校体育大会(開催期間:令和5年8月19日～9月1日)

競技	種目	結果	選手氏名	
陸上	男子100m	6位	羽生虎太郎(D4)	
	男子200m	3位	羽生虎太郎(D4)	
	男子400m	8位	福田 晴仁(C2)	
	男子4×400mリレー	7位	秋井 一希(D4)	福田 晴仁(C2)
			高木 聡(C4)	稲田 晴基(M4)
	男子やり投	2位	加治 直樹(D4)	
	女子総合	3位		
	女子3000m	8位	佐久間萩織(C2)	
	女子走幅跳	2位	佐藤 凜(E5)	
	女子走高跳	1位	佐藤 凜(E5)	特別表彰
	女子砲丸投	3位	渡来 桃(E3)	
	女子やり投	5位	佐久間つく紫(C5)	
水泳	男子 100m自由形	8位	三上 大河(E4)	

※特別表彰…同一種目で在学中に3回優勝

陸上競技部

(電気電子工学科5年 佐藤 凜 女子走高跳／第1位、女子走幅跳／第2位)

陸上競技部は、8月26日・27日に新潟県のデンカビックスワンスタジアムで開催された全国高専大会(陸上競技)に男子16名、女子6名で参加しました。

今大会は、男女合わせて5つのメダルを獲得(金1、銀1、銅3)、女子総合では昨年に引き続き3位入賞を果たしました。それ以外にも多くの部員が入賞し、好成績を収めることが出来ました。

私は今回最後の全国高専大会で、走高跳と走幅跳と4×100mRに出場しました。大会が始まる前はとても不安でしたが、始まってからは緊張が解けて楽しく競技することができ、どの種目も最高の結果で終わることが出来ました。特に走高跳は昨年・一昨年に続いて3回目の優勝で、特別表彰を頂きました。今まで私を支えて下さった周りの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

これから2年生以下は新人戦へ向けて、3年生以上は来年の高専大会に向けて精一杯練習に取り組んでいきます。今後とも陸上競技部をよろしくお願い致します。



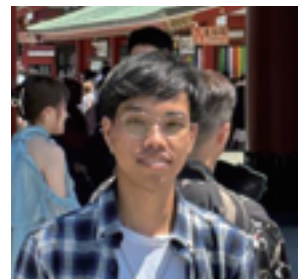
新入留学生紹介

SUN SOKBAN

こんにちは、機械工学科3年生のソクバンです。カンボジアから来ました。私は日本に留学したい理由は日本の技術や工業の制作方法などを学んで、帰国したら、もらった知識を用いて自分の国の発展に貢献したいです。

また、私が日本に来たのはもう1年3ヶ月くらいですが、日本語をはじめ、まだたくさんのがわからないので、木更津高専に来てから、友達や先生方がいろいろを教えてくださいだんだん分かってきます。

最後に、将来は自国の発展に貢献したい希望が実現になることを願っています。



ISAAC YAP ZHEN KHAI

こんにちは。情報工学科3年生のアイザックです。マレーシア出身で、2003年生まれ、今年20歳です。趣味はバレーをやること、アニメを見ること、音楽を聴くこと、読書と食べることです。

バレーに興味があるので、バレー部に入りました。そんなに上手ではないので、練習やトレーニングが辛いときもありますが、やっぱりバレー部の皆さんとバレーをやるのは楽しいです。バレー部に入ること、バレーがもっとうまくなれるだけではなく、新しい友達が作れ、日本の部活の習慣や日本語など、皆さんがいろいろ教えてください。

先生方やクラスメイト達もいつも優しくしてくれます。授業でわからないことがあったりすると、先生はいつも私にゆっくり教えてください。私のチューターも勉強を教えてください、助けてくれます。それに、日本語はまだよく喋れないので、友達ができるかどうか、ずっと悩んでいましたが、私のチューターやクラスメイト達にいつも声をかけられたり、いろいろな話をしたりしてくれて、うれしいです。皆さんのおかげで、今はクラスで友達がいっぱいいて、授業はいつも楽しいです。皆さんにとってもありがたく思っています。

中学校のころから、日本に留学するのが夢でした。しかし、家族はお金持ちではありませんので、勝手に「行きたい!」といってすぐ行けるというわけではありません。だから、勉強に励んで、国から奨学金をもらって、今は日本で留学しています。私の夢が叶いました。これから3年間、よろしくお願いします。



スクールソーシャルワーカー紹介

学生の皆さん及び保護者の方々へ



はじめまして、4月に着任しましたスクールソーシャルワーカーの柴田裕美(しばたひろみ)と申します。10代後半から20代初めの木更津高専の皆さんは、将来の目標に向かって日々学ばれていることと思います。そんな皆さんにとって、不安のない充実した

学生生活を送ることは、とても大切なことです。スクールソーシャルワーカーは、学生の皆さんが抱えている困り事を一緒に考え、問題改善のお手伝いを行っております。なお、保護者の方からのご相談もお受けしております。

Q. スクールソーシャルワーカーに何を相談できる?

- ◆ 学校に通うことが精いっぱい、余裕がない…生活、経済的なこと
- ◆ 今はなんとかできるけれど、就職・進学が心配…進路にまつわること
- ◆ 自分をとりまく環境について悩んでいる…家族のこと、ヤングケアラー

Q. 相談に迷ったら?

保健室の先生へ声を掛けて下さい。相談に関するアドバイスがあると思います。

お知らせ

教職員の異動

■ 新任教職員

(採用)4月1日

薦 将哉(電子制御工学科 助教)
安井 希子(情報工学科 助教)
岡崎奈央子(K-SEC 特命助教)
椎名 笑美(総務課総務係)
安西 莉玖(学生課学生支援係)

(採用)8月18日

鈴木七月生(総務課研究協力・地域連携係)

(配置換)4月1日

菰田智恵子(基礎学系 教授) ← 久留米高専

(転入)4月1日

町田 雄一(学生課長) ← 千葉大学

深津 栄生(総務課課長補佐(財務担当)) ← 千葉大学

(転出)3月31日

元井 洋一(学生課長) → 筑波技術大学

阿部 悟士(学生課事務係) → 千葉大学

(退職)3月31日

篠村 朋樹(人文学系 教授)

小原 翔馬(電気電子工学科 講師)

金巻 一彦(総務課課長補佐(財務担当))

(退職)4月27日

長島 幸恵(総務課経理係)

行事予定

- 10/2(月) 後期授業開始
10/14(土)～15(日) 全国高専プログラミングコンテスト
10/15(日) アイデア対決・全国高専ロボットコンテスト
関東甲信越地区大会
(駒沢オリンピック公園総合運動場屋内競技場)
10/21(土)～29(日) 保護者個別懇談会
10/27(金) 学園祭に伴う休業日
10/28(土)～29(日) 学園祭
10/30(月) 学園祭に伴う休業日
11/11(水) 関東信越地区高専英語弁論大会
11/11(土)～12(日) 全国高専デザインコンペティション
11/26(日) アイデア対決・全国高専ロボットコンテスト
全国大会(両国国技館)
11/27(月)～30(木) 後期中間試験
12/21(木) マラソン大会
12/23(土)～1/8(月) 冬季休業
1/17(水) 専攻科特別研究発表会
1/19(金) 推薦入試に伴う休業日
1/21(日) 推薦入学者選抜
1/23(火) 推薦入試に伴う休業日
1/27(土)～28(日) 全国高専英語プレゼンテーションコンテスト
2/2(金)～7(水) 学年末試験
2/9(金) 学力入試に伴う休業日
2/11(日) 学力入学者選抜
2/13(火)～14(水) 学力入試に伴う休業日
2/20(火) 終業式
2/21(水)～22(木) 卒業研究発表会
2/21(水)～27(火) 補講期間
2/28(水)～3/1(金) 3年生スキー合宿研修
2/28(水)～3/31(日) 学年末休業
3/19(火) 修了式・卒業式

名誉教授

令和5年4月1日授与 篠村 朋樹 人文学系 教授

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。(敬称略)

中村 強 基礎学系 名誉教授
永井 武二 元事務職員

ロボコン2023

競技課題: もぎもぎ! フルーツGOラウンド

○関東甲信越地区大会

■ 開催日: 10月15日(日) ■ 会場: 駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場

○全国大会

■ 開催日: 11月26日(日) ■ 会場: 両国国技館

保健室より



■ 正しい手洗いで感染症予防を継続しよう

石鹸をよく泡立てて、トイレの後・食事の前・調理の前後・外出から帰宅した時など、忘れずに行うようにしましょう。新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎などには引き続き注意が必要です。

■ 体調が悪い時には登校を控えよう

感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)に感染、またはその疑いがあると診断された場合等は、公欠(要診断書等)になります。必ず学校(木更津高専学生課 0438-30-4038)に連絡してください。

学生相談室より



■ 充実した学生生活を送れるようにサポート

相談内容については固く秘密を守りますので安心してください。保護者の方の相談にも対応いたします。学生相談室は、『講義棟A 1階 保健室隣』にあります。

■ カウンセラーへの相談

カウンセラーへの相談は予約制です。相談内容によっては、より適切な機関(専門医)への紹介も可能です。

予約は、保健室 ■ 電話: 0438-30-4036

■ メール: soudan@a.kisarazu.ac.jp

をお願いします。

対面が原則ですが、ご希望や状況に応じて、電話、Teamsビデオ通話、メールなどの対応も可能です。

■ スクールソーシャルワーカーについて

経済的な問題やご家庭・ご家族のことなど、生活の中で心配や不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

予約は、保健室 ■ 電話: 0438-30-4036

■ メール: soudan@a.kisarazu.ac.jp

をお願いします。

<令和5年度勤務日(予定)>

10月20日、11月17日、12月15日、1月26日、2月16日

■ 担当カウンセラー

開室時間

月曜日	坂本 容子 先生	12時～17時
火曜日	愛甲 修子 先生	10時～17時
水曜日	水口 勲 先生	12時～17時
水曜日(月1回)	愛甲 修子 先生	17時～20時
水曜日(月1回)	精神科医の先生	17時～19時
木曜日	愛甲 修子 先生	13時～17時
金曜日	愛甲 修子 先生	13時～18時

■ スクールソーシャルワーカー

金曜日(月1回)	柴田 裕美 先生	13時～17時
----------	----------	---------

■ その他相談室スタッフ

月～金	山下 哲(学生相談室長)	随時
月～金	加藤 達彦(副学生相談室長)	随時
月～金	田村 真弓(看護師)	随時
月～金	森野 加奈(看護師)	随時
月～金	石出 忠輝(機械工学科学生相談室委員)	随時
月～金	大野 貴信(電気電子工学科学生相談室委員)	随時
月～金	沢口 義人(電子制御工学科学生相談室委員)	随時
月～金	能城 沙織(情報工学科学生相談室委員)	随時
月～金	大久保 努(環境都市工学科学生相談室委員)	随時
月～金	白木 玲子(事務補佐員)	随時



独立行政法人国立高等専門学校機構

木更津工業高等専門学校

ホームページ <https://www.kisarazu.ac.jp/>



木更津高専だより第95号 令和5年9月発行

〒292-0041 木更津市清見台東2-11-1

☎0438-30-4000